

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・都市基盤が未整備のまま宅地化された本地区において、土地区画整理事業を実施することによって、道路が整備され、緊急自動車の進入も容易になり、安全で快適な住宅地の供給が図られ、人口定着が促進される。</p> <p>・街区公園については、植栽や遊具を設置することで、子供や高齢者が安心して遊べるようになり、まちにうるおいを与え、くつろぎのある住空間の創出が図られるほか、災害時には、緊急避難場所としての役割も果たす。</p>	<p>・野田地区土地区画整理事業</p> <p>・野田第1街区公園整備</p>
<p>・「アスリートタウンづくり」を支援し、西階総合運動公園を利用するアスリートやサポーター等の来訪者も快適に過ごせるまちづくりを推進する目的及び障害者・高齢者等にも歩きやすい、快適な歩行空間を創出するために西階総合運動公園に接する道路のバリアフリー化を図る。</p>	<p>・西階通線バリアフリー</p>
<p>その他</p> <p>◎交付期間中の計画の管理及びデザイン検討について</p> <p>交付期間中において各種事業を円滑に進め、事業の効果を上げるため、野田土地区画整理審議会において、街区公園の配置計画や区画道路舗装のデザイン検討等を進めていく。</p> <p>◎事後評価の実施について</p> <p>平成20年度が当該交付金事業の完了年度となるため、まちづくりの目標の達成度を検証するために、実施事業に関する満足度やその他どのような効果が得られたかなどを検証する「事業効果分析調査」の実施及び「延岡市広報公聴会議(まちづくり交付金評価委員会)」を開催し、事後評価を行う。</p>	

かわなか みやざき のべおかし
川中地区(宮崎県延岡市) 整備方針概要図

目標	居住・交流の連携のとれたアスリートタウンにふさわしいまちづくり	代表的な指標	区画整理区域内居住人口 (人)	1,000 (平成15年度) → 2,140 (平成20年度)
			区画整理区域内狭隘道路率 (%)	36 (平成15年度) → 0 (平成20年度)
			歩道のバリアフリー化率 (%)	8 (平成15年度) → 48 (平成20年度)

